

歌声で広がる国見町 との絆 ふたたび

国見町応援大使

演歌歌手・市川由紀乃さん



国見町との歩みの軌跡

2011年 (平成23年) 東日本大震災以降、福島演歌塾主催のコンサートを引きつぎに国見町との交流が始まりました。

2016年 (平成28年) 7月に国見町の魅力を全国に発信し、イメージアップを図るため、「国見町応援大使」に就任しました。

2017年 (平成29年) 6月に道の駅国見あつかしの郷で一日駅長を務め、コンサートと町のPR活動を行いました。

2020年 (令和2年) 9月にミニライブを行い、コロナ禍で大変な思いをしている町民へエール届けました。

2025年 (令和7年) 病氣療養を乗り越え、歌手活動を再開。また、皆さんのもとへ歌を届けます。



演歌歌手で国見町応援大使の市川由紀乃さんが5月24日、6年ぶりに道の駅国見あつかしの郷を訪れ、ミニコンサートとPRイベントが開催されました。開場前から市川由紀乃さんを見ようと町内外の人が来場されました。司会には国見町出身で福島演歌塾国見支部長の舟山恵美子さんが務め、会場を盛り上げました。

市川由紀乃さんが「朧」の曲で登場すると会場は大歓声に包まれ、代表曲の「命味かせて」、新曲の「ちりぬるを」などを熱唱しました。また、市川由紀乃さんは「国見町の応援大使として国見町の素晴らしさや、皆さんの温かさをこれからもしっかりと発信していきたい」と話されました。

ライブ終了後は来場者と握手や写真撮影を通じて交流を深めたほか、国見町の特産品の佐久間商店の黒パン、国見ビジネス訓練所のトマトなどのPR活動が行われ、国見町の魅力を町内外に発信しました。



市川由紀乃さんからのメッセージ

国見町の皆さんには日頃から温かいご声援をいただき誠にありがとうございます。約6年ぶりにお伺いすることができて感激感動の一日でした。今後も国見町応援大使として、国見町の素晴らしさを全国の皆さまに発信してまいりたいと思います。引き続きよろしく申し上げます。